



基本情報

企業名	株式会社ユニメーションシステム
技術・製品	<p>製品 「河川水位警報ユニット」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 構造が簡便でかつ単体で設置可能なため、河川の水位を即時に監視でき、警報を発する水位の基準を住民が自分達で決められる。また、センサーが 10 秒間連続して水に触れれば警報が鳴るシステム。 ◇ 基準に達した場合や急激な増水を検知すると即時に回転灯や警報音、音声などで周囲に注意を喚起できる。 ◇ 維持管理費用も電気代と通信料のみと低く、従来のテレメーター方式警報システムと比較し、製品コストも含め、経済的に優れている。定期的なメンテナンスは、センサー部分の清掃、及び定期的なバッテリーの交換のみ。災害の多い地域の警報に係るベースと鳴るシステムとして活用が期待される。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>河川水位警報ユニット</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河川敷に設置の検知センサーと警報装置</p> </div> </div>
導入によって期待される効果	豪雨による水害等、都市型災害が頻発する地域において、迅速かつ正確に警報を鳴らすことが出来るため、地域住民の避難等に大きく寄与し、災害を低減することが期待される。

調査概要

対象国・地域	フィリピン、メトロセブ
スキーム・公示年度	平成 29 年度中小企業海外展開支援事業案件化調査(H29.3.8 公示)
事業名称	河川水位警報ユニットによる防災システム構築に係る案件化調査
共同提案者	カーボンフリーコンサルティング株式会社
背景	<ul style="list-style-type: none"> ➢ CITYNETと協働し、フィリピン国イロイロ市において河川水位警報ユニットの据付を行った。この業務を通じ、フィリピンにおけるネットワークの構築や、状況の把握をすることができた。 ➢ フィリピンは自然災害に多く見舞われる国の一つであり、特にセブ近隣の都市では非常に限られた排水能力を短時間で超えてしまう豪雨による水害が頻繁に発生し(都市型災害)、地域住民に大きな被害をもたらしている。
調査概要	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 上記製品をどのように設置するのが効果的か(設置対象となる現場の状況、コミュニティー、電源、価格の妥当性等)について、セブ市・タリサイ市の公共工事部門・災害リスク軽減・管理事務所を中心とした関連機関や住民からのヒアリングや情報収集を行う。
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 現在調査中。